



赤ちゃんが欲しい、でも…
子育て費用は大丈夫かな？
働きたいけど、急に子どもが病気になるし
たぶらうしよう？

より、子どもを産みやすいまちへ…
より、子育てのしやすいまちへ…

知って安心!! 日光の子育て支援事業

市は、子育てをするお母さん・お父さんを手助けするため、さまざまな特色のある独自の子育て支援事業を行っています。
今回は、4月から新たに始まる事業と、これまでも行っていた事業を併せて紹介します。

4月から始まる 3つの子育て支援事業



日光市は全国的にあまり例のない独自の子育て支援事業を数多く実施しています。
4月から新たに、次の3つの事業を開始します。

① 中学3年生まで、医療機関窓口での支払いが不要になります

4月診療分から、3歳から中学3年生までのお子さんが、市内の医療機関を受診する場合、健康保険が適用となる医療費については、窓口での支払いが不要になります。受診の際は保険証の他、受給資格者証(水色)を必ず提示してください。

ただし、市外の医療機関を受診する場合は、今まで同様助成申請が必要です。

なお、3歳未満のお子さんについては、これまでどおり県内医療機関窓口での支払いは不要です。

② ひとり親家庭医療費資金をお貸しします

ひとり親家庭医療費助成制度の受給資格者が、入院などにより医療機関への支払いが困難な場合に、ひとり親家庭医療費助成金相当額(高額療養費・食事代を除く)を無利子でお貸しします。

③ ファミリー・サポート・センターの利用料を一部助成します

ひとり親家庭などがファミリー・サポート・センターを利用する場合、利用料の一部を助成します。



既に行っている
市独自の子育て支援事業

※すくすく赤ちゃん券

市内に住所のある1歳未満の子どもを養育している方に、おむつやミルクなどと交換できる「すくすく赤ちゃん券」を生産届や転入手続きの際に配布しています。

※赤ちゃんの駅登録事業

おむつ替えや授乳などのスペースがある施設(民間施設含む)を「赤ちゃんの駅」として登録しています。

4月から子育て支援課が申請窓口になります

これまで、健康課が申請窓口だった妊婦健康診査や多胎妊婦健康診査の助成、産後1カ月健診の費用、不妊・不育症治療費の一部助成の申請窓口が、4月から子育て支援課になりますので、申請の際はご注意ください。

くわしくは
子育て支援課 ☎(21)5101

関東広域地上デジタル放送推進協議会からのお知らせ 日光所野、上河内の地デジ中継局が開局しました

新しい中継局の開局

地上デジタルテレビ放送(以下、地デジ)の難視地域解消を目的として、3月19日に、日光所野、上河内(羽黒山)の地デジ中継局が開局しました。この中継局のエリアのめやすは下図のとおりです。
現在「地デジ難視対策衛星放送」で地デジ番組を視聴している、新しい中継局からの電波を受信できるお宅には、地域の電波状況を確認した後、地デジ難視対策衛星放送受付センターから、個別にお知らせが送付されます。

放送局名とチャンネル

放送局名	リモコン番号	日光所野中継局のチャンネル	上河内中継局のチャンネル
NHK総合	1	46	46
NHK教育	2	43	43
とちぎテレビ	3	31	41
日本テレビ	4	36	48
テレビ朝日	5	42	51
TBSテレビ	6	33	49
テレビ東京	7	45	52
フジテレビ	8	40	50

問合せについて

チャンネル設定など、詳しくは電器店にご相談ください。

地デジについて不明な点は、次の問合せ先へご相談ください。

- 受信方法など地デジ受信について
○総務省地デジコールセンター
☎0570(07)0101
- 難視地域の対策について
○NHK宇都宮放送局技術部
☎028(834)9767
- テレビ朝日(はひい)、テレビ朝日(す)
☎03(6406)5555
- とちぎテレビ
☎028(83)0083
- 総務省関東総合通信局放送課
☎03(6238)1712

※関東広域地上デジタル放送推進協議会：関東管内の放送事業者と総務省関東総合通信局で構成された、地上デジタル放送を推進している組織です。この中で栃木県の担当は、NHK宇都宮放送局、テレビ朝日、とちぎテレビ、総務省関東総合通信局になります。

